

としょだより7月号

市場小学校図書室

令和5年7月3日

6月26日から始まったミニ読書まつりでは、たくさんのおともだちが図書室に来て本を借りたり、くじ引きをしたりしています。14日までミニ読書まつりを行っているので本をたくさん読んで、ください。今月号では読書感想文全国コンクールの課題図書についてお知らせします。



なつやす (夏休みのための貸し出し)

貸し出し期間：7月10(月)～14日(金)

貸し出し冊数：5冊

※課題図書は冊数が少ないので、一人1冊にしてください。図鑑も一人1冊でお願いします。



し 〈お知らせ〉

☆7月3日(月)から行田こども文庫さんのおはなし会があります。

おはなし会の日程は6月の図書だよりでお知らせした通りです。楽しいおはなしをたくさんして下さると思うので楽しみにしてください。

☆山田養蜂場さんから本を8冊寄贈していただきました。

しだれ 桜のゴロスケ	しお 塩のちから
からすだんなのはりがねごてん	みつばちの本
ナナフシさん	ちい 小さな蜂飼ひ姫のはなし
かみなり 雷のあとに	されどオオカミ

<p>ていがくねん 低学年</p> <p>「それで、いい！」 いたうみく作</p>  <p>きつねは絵をかくの大好き。森の仲間は「へんな絵」とからかいます。でもうさぎが「きつねの絵、大好き」といって来て・・・。</p>	<p>ちゅうがくねん 中学年</p> <p>「ライスボールとみぞ蔵と」 横田明子作</p>  <p>ジュンは、舌くさいみそ屋が大好き。でも帰国子女のユキちゃんとの出会いをきっかけに、ジュンのみそ蔵改造計画が動き出す。</p>	<p>こうがくねん 高学年</p> <p>「ふたりのえびす」 高森美由紀作</p>  <p>笑いとお福をまねく「えびす舞」を演じることになった太一と優希。自分を見つめなおしたふたりが、最後につかんだものは・・・？</p>
<p>「よるのあいだに・・・みんなをささえるはたらく人たち」ポリィ・フェイバー作</p>  <p>私たちがねている夜の間に、町ではたくさんの方が働いている。どんな人たちが、みんなの暮らしを支えてくれているんだろう？</p>	<p>「秘密の大作戦！フードバンク だろぼうをつかまえろ！」 オンジャリQ・ラウフ作</p>  <p>満腹に食事ができない家庭に食品を分けてきたフードバンク。この食品が急にへってきた。少年たちがその原因をさぐっていく！</p>	<p>「5番レーン」ウン・ソホル作</p>  <p>小学校水泳部エース・ナルの、大会に向けた熱き日々。勝てない苦しさやライバルへの対抗心、初恋にゆれる韓国発青春ストーリー。</p>
<p>「けんかのたね」ラッセル・ホーバン作</p>  <p>ある日、家の中は大さわぎ。いぬはねこをおいまわし、4人きょうだいは大げんか。いったい何があったの？なかなかおりのできるの？！</p>	<p>「化石のよぶ声がかきこえる」天才恋電ハンターウェンディ・スロボダ・ヘレイン・ベッカー作</p>  <p>探検好きの少女がある日恋電の化石を見つけて・・・!? 角竜類の進化のなぞを解き明かした女性恋電ハンターの伝記絵本。</p>	<p>「魔女だったかもしれないわたし」エル・マクニコル作</p>  <p>昔、「人どちがう」というだけで処刑された人たちがいた。「魔女狩り」という史実に絡めて、自閉の少女の成長を描いた感動作。</p>
<p>「うまれてくるよ海のなか」かんちくたか作</p>  <p>魚の卵、見たことある？親たちが、口やおなかの中でひっしに育て、生まれてきた子供たち。「がんばれ～！」と応援してね。</p>	<p>「給食室のいちにち」大塚菜生作</p>  <p>給食はどうやって作るの？栄養士って何をするの？給食が教室に届けられるまでの給食室のいちにちをのぞいてみよう！</p>	<p>「中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師」松島恵利子作</p>  <p>「治療どころではない。まず水が必要だ。」濁きに苦しむ人々を救うため、途方もない事業をなしとげた医師。波乱にみちた生涯をつづる伝記。</p>